



辻井タカ子後援会だより

2012年
1月

第181号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

市民運動で更に住みやすい東海市を！

昨年は新病院建設予定地を市民運動と共産党議員団との共同の力で、東海市民病院本院の場所に変更させることが出来ました。東日本大震災からの教訓を活かすことが出来て本当に良かったと思います。5月には東海市民病院本院の移転が始まる予定で計画が練られています。東海・知多両市の意見をまとめるだけでも四苦八苦の状況のようです。引き続き情報収集に努め、新病院が市民の医療・介護・福祉の拠点となるよう頑張りたいと思います。

また、念願であったらんバスが上野台地域に走ります。中型バスのため、これまでの知多バスと同じような路線ですが、100円で乗れることは魅力です。実施は3月20日からで、市内を北・中・南の3路線とし、朝7時から夜7時までの予定です。日本共産党の提案が市民運動となり、一つずつ実現しています。これも後援会のみなさんの大きな支援があつてのこと。ありがとうございます。

「社会保障・税一杯改悪」の野田内閣

それにしても野田内閣は、震災復興を口実に、消費税を2015年までに10%に引き上げ、年金受給額を12年度から段階的に2.5%引き下げる事を決定しました。一方で大企業には年間1.7兆円の減税を行い、原発推進予算に4200億円計上、政党助成金320億円はそのままと国民の期待を裏切る暴走を続けています。今、欧米やドイツでは富裕層から「自分達に増税をさせて」との声が上がり、富裕層への課税強化が行われています。日本の財界とは大違いではありませんか。

二大政党による政権選択が崩壊した今、広範な人々との共同を広げ、知恵と力を尽くし、来るべき総選挙で日本共産党を大きくしたいと思っています。一層のご支援ご協力をお願い致します。

新春のついで

- 1月14日(土)
- 13時30分～
- 東海市文化センター3階
- 主催：東海市後援会
東海市委員会

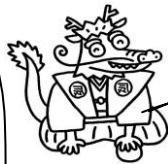
衆院選挙予定候補者の紹介、後援会活動の報告・計画など

辻井タカ子

「これからの課題を知り、要望を出し合う会」

- 1月21日(土) 午後2時～
- 東海市農業センター2階研修室
- 主催：市民の声を生かした市民病院をつくる会 (☎0562-33-8837)

本年
願
致



12月17日に行われた後援会の「望年会」は約30名の参加がありました。今年も手作りのお料理と、志摩の海で釣ったばかりの魚のお刺身の差し入れで目の保養をした後、美味しくいただきました。前半は議会報告があり、市民病院の問題、太田川開発、らんらんバスなど、身近な問題だけに参加者もしつかり聞き入っていました。2部はプロジェクトを使って1年間の活動の紹介をしました。又、オカリナ演奏もあり、みんなで楽しみました。

新しい年を迎え、皆様もそれぞれに新たな希望を胸に第一歩を踏み出されたことと思います。今日の政治情勢は、民主党政権の相次ぐ国民を裏切る政策の連続で、生活の苦しさが一層深まることを、目に見えて約束したのになってきています。前回の総選挙で、民主党が国民に約束したマニフェストは、すべて撤回するという無責任な政治をもうこれ以上続けさせるわけにはいきません。働く者、お年寄りや子どもたちが、安心して生活できる世の中をつくらうと活動し、その政策にブレのない日本共産党を大躍進させることが今こそ重要と、国民の中にも広く求められてきています。政治を変える原動力を作り出すために、ともに手を取り合って前進の輪を広げていきましょう。辻井タカ子後援会長：三崎冬男



昨年来れなかった方も
今年は是非ご参加ください

声

「新緑水だより」みてビックリ！新病院の建設決定が自分たちの活動の成果のような内容。議会の中で5300の署名を突っ込んだのは、あなただったでしょう。うか：共産党は市民や国民の立場に立って政治判断をし、行動をしていく。共産党が「〇〇に反対」といっても、どうして反対なのか、マスコミは理由もかまわずに報道してもほしい。